



## 麦作ごよみ

◎安定多収栽培の7つのポイント

- ①土づくり ②排水対策 ③適期播種 ④適量施肥 ⑤雑草防除 ⑥麦踏み・土入れ ⑦赤かび病防除

月	旬	生育	主な作業	内 容																						
10	中	★土づくり	1. 土づくり	①麦の適正pHは6.0～6.5です。麦の播種前に土壤診断を実施して、pHが6.0以下の場合に石灰、ミネラルG等を散布しましょう。特に、大麦のは場で酸性障害が増えています。 ・散布量：ミネラルG 140～200kg/10a 又は 細粒苦土石灰 100～180kg/10a ②地力維持のため、稻わらの全量すき込み、堆肥の散布に努めましょう。 ・堆肥施用 1～2t/10a																						
	下		★土壤改良剤の散布																							
	上		★排水溝の設置																							
	中		★種子消毒	2. 排水対策 暗きよ排水（本暗きよ、弾丸暗きよ）と表面排水（周囲溝、畦立）を組み合わせて排水対策を行いましょう！ ・麦は湿害を受けやすいので、排水対策を徹底してください！ ①弾丸暗きよ、排水溝（周囲溝）を設置しましょう。 ②降雨後速やかに場外に、水が流れ出るよう、うね溝と排水溝をつなぎましょう。 ③畝立播種も有効な排水対策となります。																						
	下	播種期 ★基肥 ★播種	3. 播種時期と播種量 (10a当り)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品種名</th> <th colspan="3">播種時期別播種量</th> </tr> <tr> <th></th> <th>11月10～19日</th> <th>11月20～30日</th> <th>12月1～10日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はるか二条</td> <td>—</td> <td>6～8kg</td> <td>8～10kg</td> </tr> <tr> <td>チクゴイズミ</td> <td>4～5kg</td> <td>—</td> <td>8～9kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>※目標出芽本数は1000～1500本/m<sup>2</sup> ※早播は品質低下や凍霜害の原因となりますので適期播種を行いましょう</p>	品種名	播種時期別播種量				11月10～19日	11月20～30日	12月1～10日	はるか二条	—	6～8kg	8～10kg	チクゴイズミ	4～5kg	—	8～9kg						
品種名	播種時期別播種量																									
	11月10～19日	11月20～30日	12月1～10日																							
はるか二条	—	6～8kg	8～10kg																							
チクゴイズミ	4～5kg	—	8～9kg																							
上	★除草剤の散布	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">※品種特性（播種日は11月25日前後）</th> </tr> <tr> <th>品種名</th> <th>出穂期</th> <th>成熟期</th> <th>稈長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はるか二条</td> <td>4月7日</td> <td>5月22日</td> <td>79cm</td> </tr> <tr> <td>チクゴイズミ</td> <td>4月12日</td> <td>6月1日</td> <td>88cm</td> </tr> </tbody> </table>	※品種特性（播種日は11月25日前後）				品種名	出穂期	成熟期	稈長	はるか二条	4月7日	5月22日	79cm	チクゴイズミ	4月12日	6月1日	88cm								
※品種特性（播種日は11月25日前後）																										
品種名	出穂期	成熟期	稈長																							
はるか二条	4月7日	5月22日	79cm																							
チクゴイズミ	4月12日	6月1日	88cm																							
中	出芽、分けつ開始期																									
下	4. 施肥基準 (10a当り)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品種名</th> <th>基肥</th> <th>1月下旬～2月上旬</th> <th>3月上旬</th> </tr> <tr> <th></th> <th>分けつ肥</th> <th>穗肥</th> <th>穗割り期追肥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はるか二条</td> <td>ベスト444 45kg</td> <td>ベスト444 25～30kg 又はNK2号 20～25kg</td> <td>ベスト444 20kg 又はNK2号 15kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大豆後作では、基肥量を20kg/10a ○追肥一発肥料の場合 (10a当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品種名</th> <th>基肥</th> <th>1月下旬～2月上旬</th> <th>分けつ肥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はるか二条</td> <td>ベスト444</td> <td>麦追肥名人：30～35kg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チクゴイズミ</td> <td>45kg</td> <td>グッドIB407号：30kg</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	品種名	基肥	1月下旬～2月上旬	3月上旬		分けつ肥	穗肥	穗割り期追肥	はるか二条	ベスト444 45kg	ベスト444 25～30kg 又はNK2号 20～25kg	ベスト444 20kg 又はNK2号 15kg	品種名	基肥	1月下旬～2月上旬	分けつ肥	はるか二条	ベスト444	麦追肥名人：30～35kg		チクゴイズミ	45kg	グッドIB407号：30kg	
品種名	基肥	1月下旬～2月上旬	3月上旬																							
	分けつ肥	穗肥	穗割り期追肥																							
はるか二条	ベスト444 45kg	ベスト444 25～30kg 又はNK2号 20～25kg	ベスト444 20kg 又はNK2号 15kg																							
品種名	基肥	1月下旬～2月上旬	分けつ肥																							
はるか二条	ベスト444	麦追肥名人：30～35kg																								
チクゴイズミ	45kg	グッドIB407号：30kg																								
1	上	分けつ期 ★土入れ ・麦踏み	5. 病害虫対策	<p>★タバコ含有率確保のため、穂ぞろい期追肥を実施しましょう！ (10a当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品種名</th> <th>基肥</th> <th>1月下旬～2月上旬</th> <th>3月上旬</th> <th>4月中下旬</th> </tr> <tr> <th></th> <th>分けつ肥</th> <th>穗肥</th> <th>穗割り期追肥</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>チクゴイズミ</td> <td>ベスト444 45kg</td> <td>ベスト444 25kg 又はNK2号 20kg</td> <td>ベスト444 15kg</td> <td>硫安 10kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大豆後作では、基肥量を20kg/10a</p>	品種名	基肥	1月下旬～2月上旬	3月上旬	4月中下旬		分けつ肥	穗肥	穗割り期追肥		チクゴイズミ	ベスト444 45kg	ベスト444 25kg 又はNK2号 20kg	ベスト444 15kg	硫安 10kg							
品種名	基肥	1月下旬～2月上旬	3月上旬	4月中下旬																						
	分けつ肥	穗肥	穗割り期追肥																							
チクゴイズミ	ベスト444 45kg	ベスト444 25kg 又はNK2号 20kg	ベスト444 15kg	硫安 10kg																						
	中	★中期除草剤散布																								
	下	★分けつ肥 ★土入れ ・麦踏み																								
2	上	節間伸長期 ★穂肥 ★土入れ	6. 麦踏み・土入れ	<p>○「土入れ」3回程度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時 期</th> <th>1月上 ～中旬</th> <th>2月上 ～中旬</th> <th>2月下旬 ～3月上旬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>麦の生育</td> <td>本葉3～4枚</td> <td>分けつ後期</td> <td>茎立ち期</td> </tr> <tr> <td>土入れの程度</td> <td>浅く</td> <td>順次深く</td> <td>順次深く</td> </tr> </tbody> </table> <p>効果：倒伏防止、雑草防除、表面排水の対策。 施肥後に実施すると、肥効が高まります。</p>	時 期	1月上 ～中旬	2月上 ～中旬	2月下旬 ～3月上旬	麦の生育	本葉3～4枚	分けつ後期	茎立ち期	土入れの程度	浅く	順次深く	順次深く										
時 期	1月上 ～中旬	2月上 ～中旬	2月下旬 ～3月上旬																							
麦の生育	本葉3～4枚	分けつ後期	茎立ち期																							
土入れの程度	浅く	順次深く	順次深く																							
	中	7. 赤かび病防除																								
	下	○赤かび病除 (2回防除)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>希釈倍率</th> <th>薬量</th> <th>使用量</th> <th>散布期限</th> <th>散布適期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ワークアップ粉剤DL</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3kg</td> <td>収穫7日前まで</td> <td rowspan="3">小麦：開花期と、その7～10日後 大麦：穂揃期の10日後と、その7～10日後</td> </tr> <tr> <td>ワークアップロアブル</td> <td>2000倍</td> <td>75ml</td> <td>150l</td> <td>収穫7日前まで</td> </tr> <tr> <td>シリバキュアロアブル</td> <td>※3000倍</td> <td>50ml</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※赤かび病除のみの場合は3000倍の散布で効果が見込めます。 網斑病やうどんこ病など、その他の病気の防除も行う場合は2000倍で散布を行いましょう。</p>	薬剤名	希釈倍率	薬量	使用量	散布期限	散布適期	ワークアップ粉剤DL	—	—	3kg	収穫7日前まで	小麦：開花期と、その7～10日後 大麦：穂揃期の10日後と、その7～10日後	ワークアップロアブル	2000倍	75ml	150l	収穫7日前まで	シリバキュアロアブル	※3000倍	50ml	—	—	
薬剤名	希釈倍率	薬量	使用量	散布期限	散布適期																					
ワークアップ粉剤DL	—	—	3kg	収穫7日前まで	小麦：開花期と、その7～10日後 大麦：穂揃期の10日後と、その7～10日後																					
ワークアップロアブル	2000倍	75ml	150l	収穫7日前まで																						
シリバキュアロアブル	※3000倍	50ml	—	—																						
3	上	出穂期 ・開花期 ★排水溝の整備	○除草剤																							
	中		①播種前～播種後出芽前 (10a当り)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>除草剤名</th> <th>薬量</th> <th>希釈水量</th> <th>使用時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バスタ波液剤</td> <td>300～500ml</td> <td>100～150l</td> <td>播種前又は播種後出芽前</td> </tr> <tr> <td>ラウンドアップマックスロード</td> <td>200～500ml</td> <td>50～100l</td> <td>耕起前又は播種前まで、播種後出芽前</td> </tr> </tbody> </table>	除草剤名	薬量	希釈水量	使用時期	バスタ波液剤	300～500ml	100～150l	播種前又は播種後出芽前	ラウンドアップマックスロード	200～500ml	50～100l	耕起前又は播種前まで、播種後出芽前										
除草剤名	薬量	希釈水量	使用時期																							
バスタ波液剤	300～500ml	100～150l	播種前又は播種後出芽前																							
ラウンドアップマックスロード	200～500ml	50～100l	耕起前又は播種前まで、播種後出芽前																							
	下	②播種直後～麦生育期 (10a当り)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>除草剤名(乳剤)</th> <th>薬量</th> <th>希釈水量</th> <th>使用時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リベレーター・フロアブル</td> <td>60～80ml ※大麦は60～70ml推奨</td> <td>100l</td> <td>播種直後～麦3葉期 (イネ科雑草1葉期まで)</td> </tr> <tr> <td>ボクサー</td> <td>400～500ml</td> <td>70～100l</td> <td>播種後～大麦：2葉期まで、小麦：4葉期まで</td> </tr> </tbody> </table>	除草剤名(乳剤)	薬量	希釈水量	使用時期	リベレーター・フロアブル	60～80ml ※大麦は60～70ml推奨	100l	播種直後～麦3葉期 (イネ科雑草1葉期まで)	ボクサー	400～500ml	70～100l	播種後～大麦：2葉期まで、小麦：4葉期まで											
除草剤名(乳剤)	薬量	希釈水量	使用時期																							
リベレーター・フロアブル	60～80ml ※大麦は60～70ml推奨	100l	播種直後～麦3葉期 (イネ科雑草1葉期まで)																							
ボクサー	400～500ml	70～100l	播種後～大麦：2葉期まで、小麦：4葉期まで																							
4	上	★赤かび病防除 ★穂割り期追肥 (小麦のみ) ★赤かび病防除	③生育期																							
	中		除草剤名	<table border="1"> <thead> <tr> <th>適用雑草</th> <th>薬量</th> <th>希釈水量</th> <th>回数</th> <th>使用時期</th> <th>留意事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハーモニーDF</td> <td>一年生広葉雑草、スズメノテッポウ</td> <td>5～10g</td> <td>100l</td> <td>1回まで</td> <td>播種後～節間伸長前 ハーモニーDF(3葉期まで)には10g/10a散布</td> </tr> <tr> <td>バサグラント液剤</td> <td>一年生広葉雑草</td> <td>100～200ml</td> <td>70～100l</td> <td>1回まで</td> <td>雜草3～6葉期(小麦：収穫45日前まで、大麦：収穫90日前まで) トゲミノキツネノボタン(ウマゼリ)に効果が高い</td> </tr> </tbody> </table>	適用雑草	薬量	希釈水量	回数	使用時期	留意事項	ハーモニーDF	一年生広葉雑草、スズメノテッポウ	5～10g	100l	1回まで	播種後～節間伸長前 ハーモニーDF(3葉期まで)には10g/10a散布	バサグラント液剤	一年生広葉雑草	100～200ml	70～100l	1回まで	雜草3～6葉期(小麦：収穫45日前まで、大麦：収穫90日前まで) トゲミノキツネノボタン(ウマゼリ)に効果が高い				
適用雑草	薬量	希釈水量	回数	使用時期	留意事項																					
ハーモニーDF	一年生広葉雑草、スズメノテッポウ	5～10g	100l	1回まで	播種後～節間伸長前 ハーモニーDF(3葉期まで)には10g/10a散布																					
バサグラント液剤	一年生広葉雑草	100～200ml	70～100l	1回まで	雜草3～6葉期(小麦：収穫45日前まで、大麦：収穫90日前まで) トゲミノキツネノボタン(ウマゼリ)に効果が高い																					
	下	7. 収穫																								
5	上	登熟期 ★排水溝の整備	☆収穫期の判定：茎葉及び穂首部分が黄化～白化し、粒は爪あとがわざかにつき(穀粒水分25%以内)、 ぼぼロウぐらいの固さになった時 ☆大麦の場合は、さらに、穂首が8割以上曲がったとき																							
	中		★収 穫																							
6	上																									
	中																									

☆赤かび病の防除は必ず2回実施しましょう！